

第31回はだのクリーンセンター環境運営委員会概要

1 はだのクリーンセンターにおける各種実績データについて【資料1】

令和5年度中の可燃ごみの搬入量、焼却量、焼却灰搬出量、各種測定結果（排ガス、放射能濃度、周辺環境）を資料1のとおり報告します。

各種測定結果については、例年と同様、全て基準値を下回る良好な数値が得られました。

また、令和6年3月に伊勢原清掃工場90トン焼却施設を稼働停止し、現在は、はだのクリーンセンター1施設で可燃ごみの焼却処理を行っています。市民の皆様のご協力により、ごみの減量が進んだことから、1施設においても安定的なごみ処理を継続できています。今後も安全安心な施設運営を行っていただけるよう、尽力してまいります。

2 令和6年度はだのクリーンセンター環境運営委員会のスケジュールについて【資料2】

(1) 環境運営委員会の開催について

第32回はだのクリーンセンター環境運営委員会については、来年1月頃の開催を予定しております。

(2) 焼却炉の稼働予定及び周辺環境測定予定について

例年どおり6月に焼却炉を2炉とも稼働停止し、定期修繕を実施しました。次回の稼働停止を伴う定期修繕は、10月に行う予定です。

また、周辺環境測定については、夏季(8月)と冬季(1月)に実施します。

3 はだのクリーンセンターにおけるごみ収集車の搬入台数について【資料3】

1施設化に伴い、従来、伊勢原清掃工場で焼却処理していた分を含む可燃ごみ全量のはだのクリーンセンターへ搬入されることから、令和5年度までに比べ可燃ごみ搬入量は増えています（可燃ごみ全体の発生量は減少傾向）。

しかし、ごみ収集車の搬入台数としては、平成28年度と同水準を見込んでおり、1日平均に換算すると過去5年間（令和元年度から5年度まで）に比べ大きな差は生じないと予測しています。